



学生の国際共著論文オープンアクセス料補助

国際的影響力のある学術論文誌（Web of Science 収録のQ1ジャーナル）に掲載された、本学所属学生が筆頭著者である国際共著論文について、学長裁量経費による論文掲載料（オープンアクセス料）の補助を行なっています。英語論文の質の向上と論文数の増加を図ることで、本学の国際発信力および国際的評価を高めることを目的としています。

10月末の時点で3名の学生さんの論文が採択されましたので、紹介させていただきます。

本補助への申請は随時受け付けております。<お問合せ先 urac@ml.tuat.ac.jp >

**工学府 機械システム工学専攻
博士課程2年 木山景仁**

**'Cavitation onset caused by acceleration'
「液体急加速による
キャビテーションの発生」**

共同著者：
Zhao Pan, David J Daily, Tadd T. Truscott
(ユタ州立大学)
掲載雑誌：
"Proceedings of the National Academy of
Sciences of the United States of America"

本論文は木山くんが4年生の時に実施した実験結果を中心に、留学先のアメリカのグループの実験結果と合わせて発表したものです。学際的なトップジャーナルへの論文掲載は、彼にとって非常に大きな自信になったようです。

指導教員：田川義之先生



本論文は第一著者の中井陵太君が学部4年時に執筆した内容ですが、3回もの修正を経て、修士1年の時に分野トップクラスのQ1ジャーナルに受理されたことは、彼の着実な努力の積み重ねによるところが大きかったと思います。

指導教員：杉浦慎哉先生



**工学府 情報工学専攻
修士課程1年 中井陵太**

**'Generalized Buffer-State-Based Relay
Selection With Collaborative Beamforming'
「協調ビームフォーミングを用いた
一般化バッファ利用中継端末選択」**

共同著者：
Kyungchun Lee (ソウル科学技術大学校)
掲載雑誌：
"IEEE Transactions on Vehicular Technology"

指導教員：田中聡久先生



**工学府 電気電子工学専攻
修士課程2年 熊谷優惟子**

**'Familiarity Affects Entrainment of EEG in
Music Listening'
「曲の馴染み度は傾聴時脳波の
引き込み応答に影響する」**

共同著者：
Mahnaz Arvaneh (シェフィールド大学)
掲載雑誌：
"Frontiers in Human Neuroscience"

本論文は熊谷さんが卒業研究のときに着想した研究に加えて、イギリスに短期留学したときの成果が形になったものです。私にとっても、神経心理学における初めての論文となり、とても感慨深いです。